

適用規格							
定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ 85 °C (注1)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C (注2)			
	電 圧	AC 200 V	使用湿度範囲	40 % ~ 80 %			
	電 流	1 A	保存湿度範囲	40 % ~ 70 % (注2)			
性 能							
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT		
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○		
	表示	目視にて確認する。		○	○		
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	15 mΩ以下	○	-		
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	-		
	耐電圧	AC 650Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-		
機 械 的 性 能	単体挿抜力	0.5±0.002mmの鋼製ピンで測定する。	差込力 2.45N以下 引抜力 0.24N以上	○	-		
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-		
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 1.5 mm, 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-		
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	-		
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C、湿度 90~95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-		
	温度サイクル	温度 -55 → +15 ~ +35 → +85 → +15 ~ +35 °C 時間 30 → MAX 5 → 30 → MAX 5 分 を 5 サイクル試験する。		○	-		
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下	○	-		
	二氧化硫黄	濃度 10 ppm、96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA 39)	② はなはだしい腐食がないこと。	○	-		
	はんだ耐熱性	【 リフロー 】 ピーク温度 MAX250°C 220°C以上 60秒以内 【 はんだごて 】 こて温度 360 °C はんだ付け時間 5秒以内	性能に影響する樹脂部の溶融が無いこと。	○	-		
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3 °C、浸せき時間 3 秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-		
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		
△							
備考			承認	HS. OKAWA	05.06.30		
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検図	HS. OZAWA	05.06.30		
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担当	TK. YANAGISAWA	05.06.30		
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製図	TK. YANAGISAWA	05.06.30		
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-082605-21			
HRS	製品規格表		製品名	A3A-*DA-2SV(71)			
	ヒロセ電機株式会社		製品コード				△ 1/1